

地盤品質判定士会中部支部
令和4年度 第3回 幹事会 議事録

- A. 日 時 2022年9月16日（金） 15：00～17：00
- B. 場 所 基礎地盤コンサルタンツ（株）中部支社 1F 会議室及び ZOOM
- C. 出席者 千野（W）、桃井、利藤（欠）、向井、谷口（W）、長沼、居川、高森（W）、荒井、小嶋、斎藤（W）、堀中（W）、倉橋（欠）、山本（W）、品川（W）、金森（欠）、山名（欠）、植田、小山、後藤（W）
- （（欠）は欠席、（W）は ZOOM 参加、敬称略、順不同）

D. 配布資料

- ・報告-1 令和4年度第2回議事録
- ・報告-2 本部幹事会議事録
- ・報告-3 岐阜県瑞浪市稲津町地内盛土造成地に関するご相談について
- ・報告-4 地盤品質判定士会中部支部 メールアドレスについて
- ・審議-1 地盤品質判定士会中部支部講演会
- ・審議-2 あいち防災フェスタ出展について
- ・審議-3 住民相談の流れ・相談料に関して
- ・話題-1 盛土規制法に関する動向

E. 報告事項

1. 前回議事録の確認

桃井副支部長より前回議事録の確認があった。指摘事項は特に無し。

2. 本部幹事会報告

千野支部長より 9/13(火)に実施された本部幹事会の議事について報告があった。

主な報告事項は以下の通り。

- ・地盤品質セミナー（R5/1/28）は各支部にも役割分担がある。
- ・他団体との意見交換に関して WG を立ち上げる。
- ・本部対応相談案件については中部も 1 件あり。
- ・総務企画委員会からの報告では 12 月に一時的に赤字となる可能性があるとのこと。
- ・電子取引データのファイル名の統一について支部会計担当に周知すること。
- ・名古屋大学減災連携研究センターとの協定について稟議承認を得た。調印式の準備を行事 G で進めること。あいち防災フェスタでブースを並べてはどうかと利藤顧問から提案があった。
- ・しばらく ZOOM を開いていないとワンタイムパスワードが発行されてしまうので、定期

的に ZOOM アプリを立ち上げること。

3. 地盤に関する問い合わせ状況

岐阜県瑞浪市の相談者より盛土造成地に関する相談があった（植田幹事より報告）。質問内容が専門的だったので、どこまで回答するかを調査 G 内で検討した。

4. その他

- ・名古屋大学減災連携研究センターとの協定進捗について千野支部長より報告があった（前述の通り）。
- ・さくらレンタルサーバの利用について長沼幹事から報告があった。5月に一度案内をしたが、今回改めての周知。

F. 審議事項

1. 支部講演会準備（行事 G）

- ・中部支部講演会（9/30）の申し込み人数が少ないことから、幹事には関係者への宣伝をお願いする。
- ・当日の司会は谷口顧問にお願いしたい→ok
- ・前日に接続確認を応用地質（株）の事務所から行う。
- ・パソコンは応用地質所有のものを使う。Web、LAN ケーブルは名大のものを借用する。
- ・向井顧問にはカメラ係、植田幹事にはビデオ係をお願いしたい。
- ・小嶋幹事が申し込んだ際、所属の選択肢に地盤品質判定士会が無かった。千野支部長が修正対応する。
- ・web 参加者への講演資料の配信は、URL の配信と同時に行う。
- ・開会挨拶と閉会挨拶を誰が行うかについては千野支部長が確認する。

2. あいち防災フェスタ出展（行事 G）

- ・出展調査票を提出した。
- ・宅地地盤相談についてはジャパンホームシールドのシステムを使う。荒井幹事が操作するが山本幹事も使えるはず。
- ・模型・パネルは名大減災センターから借用する。
- ・地盤工学会との連名については了承を得ている。共同出展なので依頼書は不要である。県には共同出展として申し込む。
- ・詳細は 9/30 講演会後に調査 G で検討する。不明点は向井顧問に聞く。

3. 地盤相談への対応について（調査 G）

- ・パンフレットの内容について、現状では 2 次相談には対応できないので見直す。
- ・対応できる業者をあらかじめ決めておく必要がある。
- ・金額は神奈川支部に横並びで良い。

G. 話題提供

向井顧問より、以下2件の話題提供があった。

- ・盛土規制法の動向について

盛土規制法に関する国、自治体の最近の動向について ppt で説明。

- ・行事案内：中部支部地盤工学セミナー（10/25）、愛知・川の会交流会（9/30）、ブラア
イチ in 津島（10/16）

H. 次回幹事会の予定

11月2日（水）15：00～16：30 基礎地盤コンサルタント中部支社会議室にて行う。

以 上